

## 最上小国川流域振興について（提案）

～最上小国川流域の治水対策と内水面漁業振興との両立を目指して～

最上小国川は、奥羽山系に源を發し最上町と舟形町を経て最上川に注ぎ込んでおり、流域住民にとって農業、林業、漁業等生活の営みを支える「地域の宝」である。また、最上小国川は松原鮎の産地として全国に知れ渡っており、これも最上小国川漁協をはじめ地域の人々が川を愛し、内水面漁業振興に取り組んできた積み重ねの成果と言える。

一方で、最上小国川は幾度となく洪水被害を沿川流域・住民に与え、河川改修等の治水対策が行われてきた。特に赤倉地区では、近年洪水被害が頻発しており、地域の安全・安心を確保し、観光・地域振興を促すために、確実に早期の治水対策を行うことが喫緊の課題となっている。

このため県は、最上小国川の河川管理者としての責任により、効果発現が最もはやく、確実に、効率的な流水型ダムによる治水対策を進めるとともに、漁協及び流域住民が関わってきた水産資源の維持・増大等の内水面漁業振興を行うために、次のことを提案する。

一つは、流水型ダム機能の維持のために、特に「穴づまり」対策として、スクリーン設置や洪水後に速やかな流木等の撤去を行うとともに、上流部の流木捕捉工や日常的な維持管理について漁協の意見を聞きながら多重的対策を実施していく。

二つは、漁場環境への影響を極力なくすために、流水型ダム工事期間中及び工事完了後の保守・運営にあたって河川の濁りを生じさせない措置を行うとともに、県が河川の水質、藻類等を定期的に調査し、漁協へ報告及び公表していく。

三つは、「ダムのない川」以上の最上小国川を目指す振興策として、漁協、県、最上町、舟形町一体で流域全体に関する振興計画「最上小国川清流未来振興図（仮称）」を作成・共有化し、広く情報発信と具体的な振興策の実施に努めていく。

これらの提案を具現化し、流水型ダムによる治水対策と内水面漁業の振興との両立を担保するため、小国川漁協、県、最上町、舟形町など、関係機関・団体による「最上小国川清流未来振興機構（仮称）」を設置し、実効性のある仕組みを構築し推進していく。

# 最上小国川流域の治水対策と内水面漁業振興の両立を目指して（提案）

（アユ等を中心とした水産資源を維持・増大し、地域振興・観光振興を図るための基盤づくりを行う。）

最上小国川流域  
環境保全協議会

最上小国川流域における治水対策を進めるにあたり、ダム建設予定地周辺及び最上小国川流域の環境保全を図るため、平成 21 年から協議会を開催（平成 22 年 10 月に中間報告）

- ①水環境：平常時は、流水・土砂移動への影響は小さい。洪水時における濁りの濃度・継続時間のダムがない場合との差異によるアユ等の成育や生態に対する影響は小さい。
- ②付着藻類：協議会で示された検討方針に基づき継続調査が必要。

流水型ダムがアユ等の生息環境に影響が小さいとしても、これまでの「ダムのない川」以上の清流・最上小国川を目指し総合的な取組みを進める。

## 治水対策

- ・流水型ダムとその下流域の河道改修
- ・維持管理
- ・雨量・水位情報の提供

自然的、社会的、文化的特性に配慮した治水対策

流域住民の安全・安心の確保

## 内水面漁業の振興策

（主な実施主体 ☆県 ◇最上町 ○舟形町 △漁協 ◆民間）

### 放流による水産資源の維持・増大

- 【放流種苗生産施設の整備】 ○☆
  - ・水源井戸の試掘
  - ・水源井戸の整備
  - ・アユ中間育成とサケふ化育成の併用施設の整備
  - ・上記施設整備への県支援の配慮 など
- 【サクラマスの県委託放流】 ☆
  - ・県の魚サクラマスの新たな放流 など
- 【アユ増殖事業の支援強化】 ◇○
  - ・舟形・最上両町が現在実施しているアユ増殖事業への支援強化 など
- 【漁協の人材育成と事業運営の健全化】 △◇○
  - ・中間育成技術の継承とそのための人材育成・確保
  - ・併設するサケふ化施設の遊休期間を活用したアユ種苗生産の増大
  - ・遊漁券の販売促進
  - ・アユ加工品等の開発 など

### 天然の水産資源の維持・増大

#### 河川の連続性の確保

- 【魚道の設置・改修】
- 最上小国川
  - ・東北電力取水堰魚道改修◇
  - ・本城堰への魚道設置◇
  - ・上記魚道整備への県支援の配慮☆
- 流水型ダム建設予定地上流の砂防堰堤（2基）への魚道設置検討☆ など
- 最上白川☆
  - ・大堰堤の魚道改修
  - ・17段堰堤への魚道設置 など

#### 棲息環境の保全・向上

- 【産卵場の整備】 △
  - ・イワナ、サクラマス等の産卵場の造成 など
- 【河川工事における環境への配慮】 ☆◇○
  - ・工事時期の配慮
  - ・多自然川づくり
  - ・漁場環境整備（瀬・淵など良好な河床の維持） など
- 【環境モニタリング】 ☆△
  - ・アユ等の棲息状況、河川水の濁度、河床状況、付着藻類 など

#### 水環境の保全・向上

- 【森林整備の計画的推進】 ☆◇○◆
  - ・搬出間伐の推進及び主伐後の再造林の促進
  - ・木質バイオマスの利活用の推進 など
- 【水資源保全条例に基づく水資源保全地域の指定等】 ☆◇○◆
  - ・流域全体の水資源保全地域の指定
  - ・計画的な保安林の指定
  - ・水辺林・溪畔林の整備 など
- 【生活雑排水の浄化】 ◇○
  - ・合併浄化槽の整備促進など
- 【環境に配慮した農業の更なる推進】 ☆◇○◆
  - ・農薬等の低減 など
- 【河川工事における環境への配慮】 ☆◇○
  - ・濁りの抑制 など

### アユ・サケ・サクラマス等の漁獲量の増大

### 最上小国川流域 2 町と連携した地域・観光振興

最上町

- ① 歴史的な赤倉温泉街の継承・発展
- ② 期間限定の川床に茶屋の設置
- ③ 「川の駅もがみ」でのイベントの開催
- ④ トイレの設置
- ⑤ 最上小国川の味覚と町の特産品をセットにした食の提供や特産品の開発
- ⑥ 川魚つかみ取り大会等の開催
- ⑦ 月楯橋・満沢橋付近での駐車場と進入路の確保
- ⑧ 瀬見温泉～最上西公園までの遊歩道の整備
- ⑨ ライブカメラの設置による最上小国川の表情を全国に情報発信

舟形町

- ① アユ釣り教室の開催
- ② 若鮎祭でのアユ利用拡大
- ③ アユ釣り大会への積極的な支援
- ④ 稼働中のライブカメラによる最上小国川の表情を全国に発信
- ⑤ 加工施設の整備によるアユ加工品等の開発

### 推進体制：「最上小国川清流未来振興機構（仮称）」の設置

（民間団体、行政等の関係機関・団体が役割分担と連携により、最上小国川の流域振興を一体的かつ総合的に推進）

# 最上小国川清流未来振興図 (仮称)

■ 「ダムのない清流最上小国川」に代わるキャッチコピーを作る。

- (キャッチコピー例)
- ・4,500年の歴史を刻む清流 最上小国川  
(参考：縄文の女神 4,500年)
  - ・ブナ林に守られた清流 最上小国川  
(参考：100年以上の林分のブナの存在)
  - ・アユの宝庫 清流最上小国川  
(参考：河川上流から下流まで釣りが可能)

## ■ 目標

清流未来振興図は、「内水面漁業振興」と「治水対策」に焦点を当てた流域振興策とする。

「内水面漁業振興」 アユを中心とした魚の棲息環境の維持向上を図る。

「治水対策」 赤倉地区を含む最上小国川流域の人々が安心して暮らせるよう、河川及び流域特性を活かした  
 確実、効果的及び迅速な対策を図る。

「流域振興」 「内水面漁業振興」と「治水対策」を活用した交流人口の拡大を図る。

## ■ 計画期間

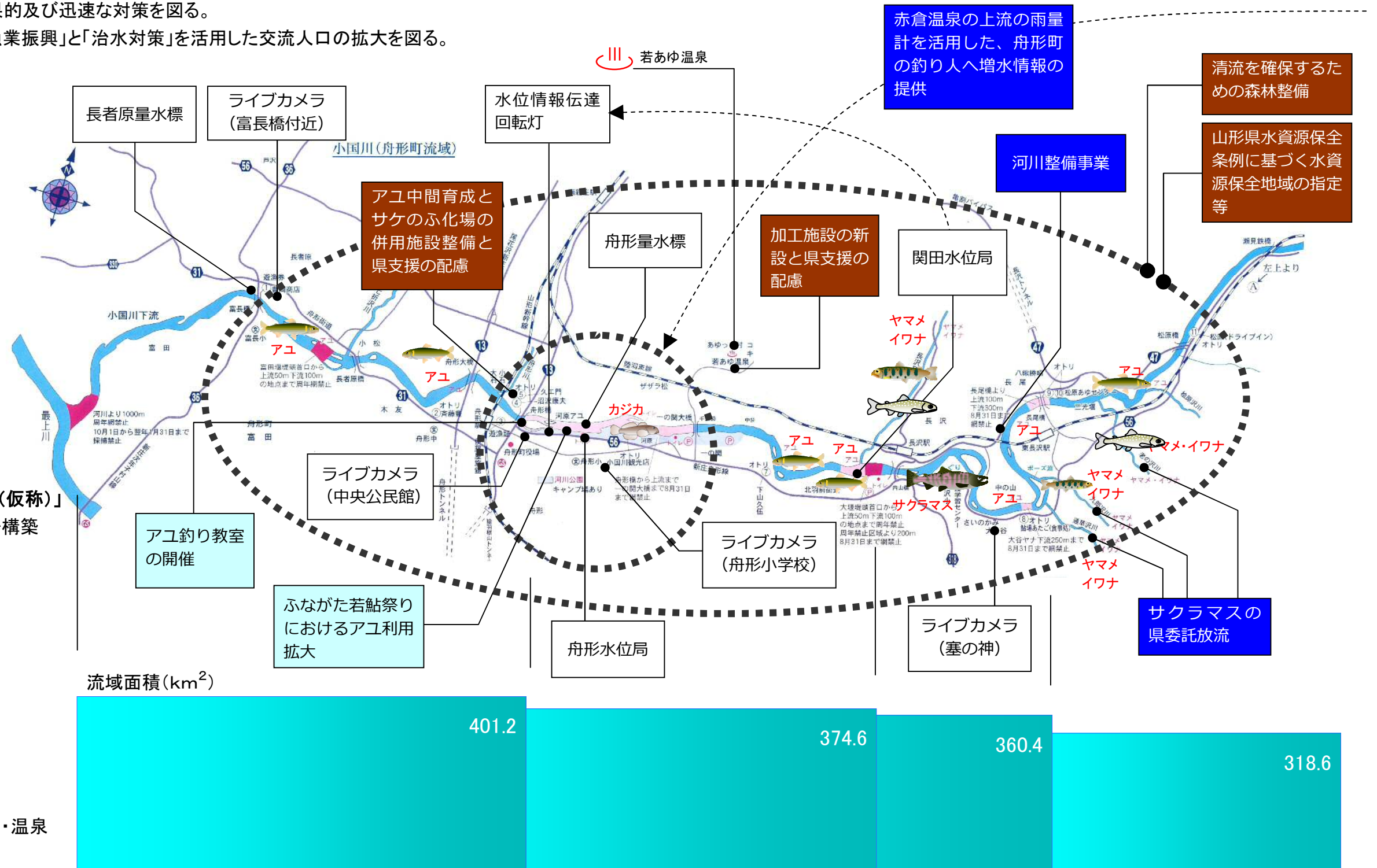
概ね **10** 年間

## ■ 実施主体

- ・山形県  
 [ 最上総合支庁、農林水産部  
 県土整備部 等 ]
  - ・最上町
  - ・舟形町
  - ・小国川漁協
  - ・森林組合
  - ・温泉組合
  - ・観光協会 等
- ※「最上小国川清流未来振興機構(仮称)」を設置し、実効性のある仕組みを構築

## ■ 凡例

- 既存施設
- 山形県
- 最上町
- 舟形町
- 小国川漁協
- 行政・漁協・森林組合・温泉組合等との協働実施





赤倉温泉の上流の雨量計を活用した、舟形町の釣り人へ増水情報の提供

大堰堤の魚道改修  
第17段堰堤に魚道の設置

川魚のつかみ取り大会の開催や期間限定の川床に茶屋の設置  
お湯センター外湯の整備

川魚のつかみ取り大会の開催や期間限定の川床に茶屋の設置

「川の駅もがみ」でのイベント開催

サクラマスの県委託放流

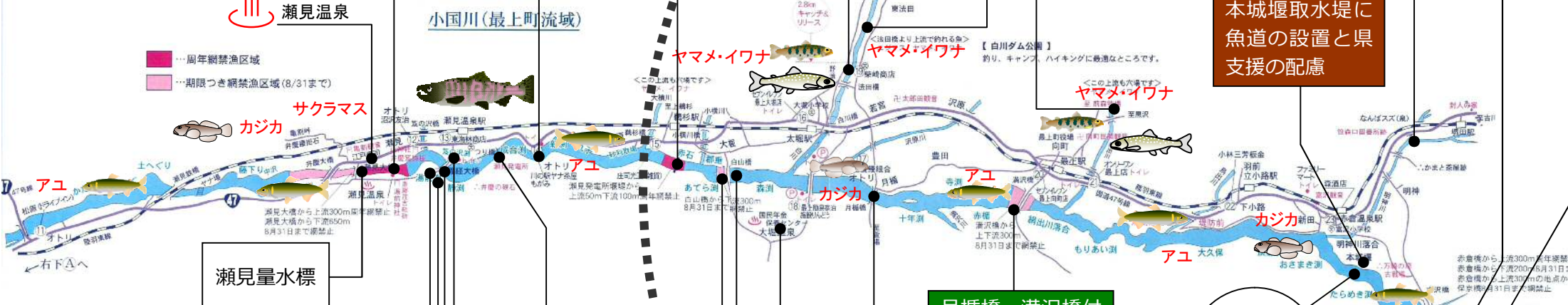
サクラマスの県委託放流

赤倉雨量水位局

治水対策（流水型ダム）

ライブカメラの設置（ダム上下流）

釣り場のアクセス改善  
かじか突きのために工事用道路（管理用道路）を使ったアクセス道路整備



瀬見温泉

小国川（最上町）流域

ヤマメ・イワナ

ヤマメ・イワナ

富沢地区  
本城堰取水堤に魚道の設置と県支援の配慮

瀬見量水標

瀬見量水標

月楯橋・満沢橋付近での駐車場と進入路の確保

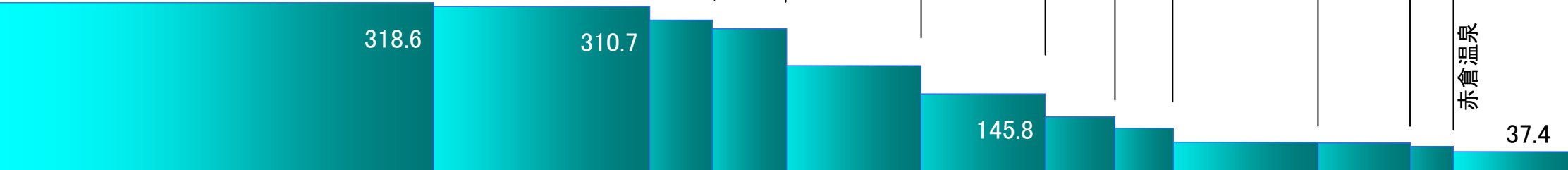
現状の天然アユの遡上は、この辺りまで

イワナ、サクラマス等の産卵場造成

凡例

- 既存施設
- 山形県
- 最上町
- 舟形町
- 小国川漁協
- 行政・漁協・森林組合・温泉組合等との協働実施
- 共同浴場とふかし湯の整備
- 遊歩道の整備 6 km
- ライブカメラ
- ライブカメラ
- 河川整備事業 大堀地内

流域面積 (km<sup>2</sup>)



清流を確保するための森林整備

山形県水資源保全条例に基づく水資源保全地域の指定等